

専門科目 (論 述) [世界遺産] 専攻

Academic Year 2010-11

Examination for admission to the World Heritage Studies,

University of Tsukuba, Master's Program

Special Subjects

解答にあたっての注意

- ① 論述試験の問題は、共通問題と選択問題から構成される。
- ② 解答は、日本語あるいは英語で記述すること。日本語による解答は、すべての設問についてそれぞれ800字以内、英語による解答は、すべての設問についてそれぞれ300語以内で記述すること。設問が①、②と分かれる場合、その合計がこれらの制限に収まるようにすること。
- ③ 共通問題には、世界遺産専攻の受験者全員が解答すること。
- ④ 選択問題（問1から問13）に関しては二問を選び、解答すること。
- ⑤ 選択問題の選択は、必ずしも入学後の志望分野、研究計画に対応しなくてもよい。
- ⑥ 共通問題および選択問題の解答は、それぞれ解答用紙表面に記すこと。一つの設問に対して、表面から裏面へと続けて記された解答は無効とする。図の挿入は可とする。

Instructions

1. *This examination is composed of two parts: compulsory and optional.*
2. *Answers should be given in Japanese or in English. For each question, answer in Japanese should be given in 800 characters or less, and answer in English in 300 words or less. If a question is divided into two smaller questions ① and ②, the sum of your answer should be within this limit.*
3. *The first question is compulsory. All candidates are to answer.*
4. *Questions numbered from 1 to 13 are optional. You are to choose **two** questions to answer.*
5. *Your choice in optional questions does not necessarily have to correspond to the field in which you would like to study in our Master's Program.*
6. *You are to use only one side of the answer sheet for each question. Do not write on the other side of the sheet. Illustrations may be added if necessary or indispensable.*

時 間.

Time 13 : 00 ~ 15 : 30

【共通問題】 *Compulsory question*

問

「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」の締約国は2009年4月現在186カ国にのぼるが、そのうち、世界遺産を保有していない国は、2009年10月1日現在で38カ国である。これらの国々に世界遺産が無い原因にはどのようなことが考えられるか。また、その原因に対して、日本はどのような貢献ないし協力をなすべきかを述べなさい。

As of April 2009, 186 state parties have ratified the World Heritage Convention, while states parties with no World Heritage properties count up to 38 as of October 1st, 2009. What do you think of causes of this situation and how Japan should contribute to change it for the better?

【選択問題】

Optional questions

問 1

民家調査の報告書にはどのような図面を掲載する必要があるか。その種類をあげ、内容を述べなさい。

問 2

従来の物見遊山型の大衆観光に代わって、エコ・ツーリズム、グリーン・ツーリズム、カルチュラル・ツーリズムといった「新しい観光」が近年注目されてきている。

- ①「新しい観光」が注目されてきた背景について、簡単に述べなさい。
- ②あなたが考える「新たな観光」を1例あげ、具体的な訪問先および活動内容を記しなさい。その上で、より良い観光の実現のために、上記の受け入れ先において必要とされる方策を具体的に述べなさい。

問 3

世界遺産を教育現場で活用する方法について述べなさい。

Discuss the methods to utilize the World Heritage in the practice of education.

問 4

2009年10月1日に判決が出された広島県福山市の「鞆の浦」の訴訟における原告側と被告側それぞれの主張および広島地方裁判所の判決について知っているところを述べなさい。

問 5

伝統的建築技術の1つである「ひかりつけ」と地震の関係に関して述べなさい。

問 6

ある村に木立に囲まれた神社があり、その境内では、春と秋に古くから続く祭りが集落総出で行われる。神社とこの祭りを文化遺産として記録する場合、どのような方法が考えられるか述べなさい。

Suppose that there is a shrine surrounded by woods in a village. Within the precinct of this shrine the whole village enjoys the half-yearly traditional festival every spring and autumn. How do you appropriately document or record the shrine and the festival as cultural heritage?

問 7

2008年9月に富士吉田市長が「富士山の入山料の徴収」に言及したことを皮切りに、様々な議論が起きている。

- ①入山料徴収に対して賛成か反対かの各自の態度を明確にした上で、その理由を述べなさい。
- ②入山料徴収以外に、富士山の環境保全のために取るべき方策としてどのようなものが考えられるか、その実現のための課題も含めて述べなさい。

問 8

博物館や美術館における IPM について、その基本概念と管理の仕方を述べなさい。

問 9

Explain the reason that Rice Terraces of the Philippine Cordilleras is included on the List of World Heritage in Danger, and add your own comments.

問 10

世界遺産のアーカイブの可能性について述べなさい。

問 1 1

中国仏教美術史上、山東地方造像の特異性について述べなさい。

問 1 2

ユネスコの無形文化遺産の保護に関する条約は、条約の運営方法についての基本的な議論を終えて具体的な活動を開始した。2009年9月28日から10月2日まで開催された第4回政府間委員会において、「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載する案件について初めての議論が行われ、76件が記載された。

- ①「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載する物件の選定方法について、知っていること、あるいは考えるところを述べなさい。
- ②無形文化遺産の保護に関する条約の運営方法に関するこれまでの議論について、知っていること、あるいは考えるところを述べなさい。

問 1 3

遺跡から鉄製品が出土した。保存処理を行なうまでの保管について、その手当の方法とそれを行なう理由を述べなさい。発掘現場と一時保管収蔵施設の場合に分けて書くこと。